

様式

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和4年度 第5回杉下小学校学校運営協議会
日時	令和5年3月3日(金) 13時15分～15時30分
場所	杉下小学校 1階多目的室
出席委員	会長、副会長、副会長、委員、委員、委員、委員、委員、委員、杉下小学校長
欠席委員	委員、委員 計2名
事務局	教頭
議題	(1) 教育活動の取り組み・児童の様子について (2) 令和5年度 学校経営方針について (3) 令和5年度 学校運営協議会委員(案)について (4) 全体の情報交換・意見交換(授業参観)について
配布資料	資料1 令和5年度 学校経営方針(案) 資料2 令和5年度 学校運営協議会委員名簿(案)
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	(1) 教育活動・児童の様子について(校長から) (2) 令和5年度 学校経営方針について(校長から) (3) 令和5年度 学校運営協議会委員(案)について(教頭から) (4) 情報交換・意見交換(授業参観)について ・授業参観による児童や学習活動の様子について(全委員から)

【議事概要】

はじめに

- ・開会の言葉(事務局)
- ・会長挨拶並びに校長挨拶

議題(1) 教育活動・児童の様子について

<校長>から以下についての説明を行った。

- ・感染対策防止をして授業を進めた。
- ・運動会、校外学習をほとんどの学年が実施することができた。
- ・人権に関する学習を全学年で取り組んでいた。
- ・4年生で福祉の学習。5年生はリモートで自動車工場見学、3年生はスーパーの方に来ていただいて出前授業を実施。
- ・校内研修として、11月に授業研究会を2回実施。
- ・生徒指導についての情報交換を年間通して昨年度以上に行うことができた。
- ・ホームページの更新は週4回以上実施できた。・授業はタブレットを積極的に使ったものが多い。
- ・タブレットの持ち帰りを週末実施し、家庭学習等で役立てている。

- ・ 5年生で埼玉医大総合医療センター救命救急士による「命の授業」（AED を使用しての救命救急方法）を実施する予定である。
- ・ 5年生 SKIP シティへの校外学習実施。

議題（2）令和5年度 学校経営方針（案）について

<校長>から以下についての説明を行った。

- ・ 下線部が令和4年度から加筆、修正したもの。
- ・ 心と心が通い合う→「ありがとう」の感謝の気持ちが伝わる。に変更した。より具体的に感謝の気持ちが持てる児童を育成したい。
- ・ 「地域の人材を活用し」を入れた。
- ・ 「ICT の活用を含めた」、「課題のある児童支援」、「家庭との連携を含んだ」、「当たり前前かが当たり前前に行える児童の育成を目指す。」を加筆した。
- ・ 「不登校児童や課題のある児童」、「いじめ等対応指導員、SC、SSW、外部機関等との連携を図り、積極的な生徒指導追や教育相談を行う」を加筆。
- ・ 学び合い学習の推進の中で、「話し合う、体験する、人に教える」学習を多く取り入れ、学習内容の定着を高める。
「家庭への啓発と実践」を加筆。
- ・ 「委員会やPTA と連携した」、「PTA、学校応援団との連携」を加筆。

< 委員 >

- ・ 早寝早起き朝ごはんが大切だというのは、できていないからか？

<校長>

- ・ 数家庭ができていない。PTA や地域とも連携してやりたい。

< 副会長 >

- ・ 今、家庭訪問はやっているのか？個人的にはやってほしい。

<校長>

- ・ 時間的なゆとり、4月の忙しさ、保護者からなくしてほしいという要望等を鑑みて、ここ数年実施していない。

< 会長 >

- ・ 保護者の両親とも働いていて難しいのでは。

<校長>

- ・ 土曜日の授業もなくなり、授業数が足りないのも一因。授業のスタイルも詰め込みではなくなり、進度が遅くなった。

< 委員 >

- ・ 幼保中との連携はどのようなものがあるのか？

<校長>

- ・ 中学校とは春夏冬の年3回ほど小中連絡会があり、お互いに授業を見合っている。6年の担任と新中学1年の担任との引き継ぎをしている。幼保と小1担任との情報交換もしている。

議題（４）情報交換・意見交換(授業参観)について

< 会長 >

- ・今までで一番印象に残る授業でした。子どもたち全員が授業に向き合っていた。習字が上手だった。PC, タブレットを上手に使っていた。先生方の授業の進め方において、先生方の声が小さいように感じた。児童はきちんと聞き取れているか心配。大型モニターに映っている文字等は見えないであろう。はっきり大きな声で進めていただきたい。

< 副会長 >

- ・落ち着いた授業であった。6年生の英語が堂々としていて立派だった。

< 副会長 >

- ・机のレイアウトが各クラスで色々あった。授業によって変えていて、子供は楽しそう。昔は先生の話聞くだけだったが、今は子供一人ひとりが考えていた。全体的に落ち着いた授業の雰囲気が進んでいると感じる。

< 委員 >

- ・学級会は声が小さかった。子供は聞こえているようだった。英語ははっきりと聞こえてよかった。もう少し元気よくできると良い。

< 委員 >

- ・一年間を見させてもらった。学力が低いという話もあるが、中学校以上が気にして、小学校は学力以上に徳育をやったほうがいいと考えている。徳育をしっかりとしているように思う。

< 委員 >

- ・現代にあった授業をしている。非常に興味深い授業ばかりだった。

< 委員 >

- ・どの教室も黒板がきれい。書道の作品がとても上手。

議題（３）令和５年度 学校運営協議会委員（案）について

<事務局>

- ・ さん、 さんが加わっている。
- ・ さんは杉下地域避難所運営委員会の会員。
- ・五笑楽会は入らないという方向で考えている。昔遊びと子供の見守りはやっていきたい。五笑楽会の会長が決まったら学校へ連絡する。

その他連絡事項

<事務局>

- ・教員の働き方改革を言われている。本校の課題として、保護者・地域の見守り（立哨活動）があり、見守りについてPTAや地域との協力をお願いしたい。

<齊藤委員>

- ・PTA としてもなかなか難しい家庭があり、PTA だけではうまく回らない状況。ぜひ、地域とも協力したり、知恵をお借りしたりしたい。

<田口委員>

- ・相互扶助を PTA でもやっていくとよい。

<青柳会長>

- ・地域で協力をほしいという話ですか？

<齊藤委員>

- ・子供たちを取り巻く環境が多様化してきて、うまく維持できなくなっている。それと同時に、世間でも働き方改革が進んでいるため、地域の人材確保が難しい。地域が一体となって活動できたら良い。

<青柳会長>

- ・以前は地域の様子を民生児童委員と学校側と一緒にやれていてとても良かった。大人のサポーターとして今は大学生を活用すると良いのでは。

<瀧嶋委員>

- ・児童の見守りを一年間お休みした。来年度は4月から7・8名が登録してくれることになっている。挨拶がしやすい仕組みを作れると良い。例えば旗を作って（ニコちゃんマークなど）、気軽に声をかけられるようにしたい。

<事務局>

- ・来年度、5/27（土）の午後に地域の各コミュニティの代表の方々や学校運営協議会委員、学校応援団コーディネーター等集まって打合せを行う予定である。後日、関係各所に連絡を取る旨を話した。
- ・来年度第1回目の学校運営協議会の日程を連絡した。
5月11日（木）13：15～15：30 1階多目的室
- ・今後の予定についても連絡をした。

<青柳会長>

- ・1年間の活動について、感謝の言葉等をいただいた。

閉会の言葉

<添田副会長>

- 本日の日程は以上です。と閉会宣言をした。